



ヤングケアラーの実態に関するアンケート調査結果公表!

市教育委員会では、令和3年6月、市立中・高等・中等教育学校の生徒34,606人を対象に、生活実態に関するアンケート調査を実施しました。調査目的は、市立中・高等・中等教育学校におけるヤングケアラーと思われる生徒数や実態を把握し、その後のケアや支援に繋げていくことです。生徒1人に1台配備されたタブレットPCを主に活用し、Web回答としました。

本調査の結果につきまして、9月27日(月)の教育長定例記者会見において発表しました。

	対象者数	有効回答数	有効回答率
全体	34,606	30,279	87.5%
市立中・中等教育学校	31,742	28,242	89.0%
市立高等学校	2,864	2,037	71.1%

〇お世話をしている家族が「いる」と回答

市立中・中等教育学校... 4.51%(1,273人)
 市立高等学校... 0.69%(14人)

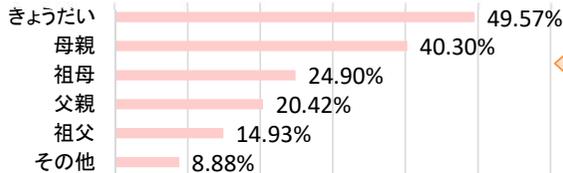


国の調査結果

世話をしている家族が「いる」と回答した中学2年生は5.7%、全日制高校2年生で4.1%

〇世話を必要としている家族について

※市立中・中等教育学校

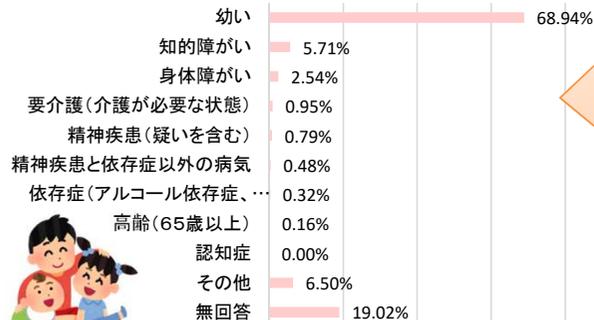


お世話を必要としている家族については、「きょうだい」と回答した生徒が最も多く、49.57%で631人となりました。続いて、母親が40.3%で513人、祖母が24.90%で317人、父親が20.42%で260人、祖父が14.93%で190人という結果となりました。

〇世話を必要としている家族の状況について

※市立中・中等教育学校

きょうだいの状況



特に多かった「きょうだい」に関して、「お世話を必要としている家族の状況」を見ていくと、「『きょうだい』が「若い」からお世話をしている」と回答した生徒が一番多く、68.94%で435人となりました。続いて、「知的障がい」と回答した生徒は、5.71%で36人となり、「身体障がい」と回答した生徒は、2.54%で16人となりました。



〇お世話のためにできないこと、学校や大人に助けてほしいことについて

※市立中・中等教育学校

「お世話をしているためにやりたいけどできないこと」

「特にない」...65.36%(832人)
 「自分の時間が取れない」...10.84%(138人)
 「睡眠が十分に取れない」...7.54%(96人)
 「宿題や勉強の時間が取れない」...7.23%(92人)

「学校や大人に助けてほしいこと・必要な支援」

「特にない」が半数を占める結果となりましたが、「話を聞いてほしい」、「学習のサポートをしてほしい」、「進路や就職など将来の相談にのってほしい」と回答している生徒もあり、学校においても支援ができる可能性があるということが明らかになりました。



〇今後、学校が行っていく支援について

市立中・高等・中等教育学校において、お世話をしていると回答した生徒に対して面談を実施し、校内において学習面のサポートや心のケアなど具体的な支援を行っていきます。また、学校では抱えきれない支援等に関しては、スクールソーシャルワーカーを通じて、支援課や福祉課等と連携し、当該生徒の支援を行っていきます。



市教委掲示板

〇令和3年度全国学力・学習状況調査の結果について

コロナ禍の中にあっても本市の子どもたちは学力や質問紙調査ともに、おおむね良好な状態が続いているととらえています。詳細は市のホームページをご覧ください。

<https://www.city.saitama.jp/006/014/008/003/010/005/p083696.html>

〇市立学校教職員のコロナワクチン接種率について

夏季休業期間等を利用して、学校関係者への優先接種を進めてきました。9月24日(金)現在、1回目接種のみも含め約9割の教職員が接種を終えることができました。今後も学校における新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に努めてまいります。



教育長室の窓から

ようやく新型コロナウイルス感染拡大の第5波も落ち着きをみせるようになってきました。2学期当初は、デルタ株による子どもたちへの感染が危惧され、各学校では感染防止対策に加え、ハイブリット授業の取り組みと大変なご苦勞をなされたことと思います。おかげさまで、保護者や市民の方からは先生方の取り組みを高く評価される声が多く寄せられています。あらためて各学校での先生方のご尽力に感謝するとともに、ICT機器の活用による新たな学び方への挑戦をお願いいたします。

また、ヤングケアラーをはじめとして、貧困や虐待など子どもたちを取り巻く社会的な課題に目を向けていくことも公教育にとって必要なことと考えます。学校と教育委員会や関係機関がより一層連携し、目の前の子どものよりよい成長を支援する取り組みを進めてまいります。

編集後記



教育委員会だより第23号はいかがでしたでしょうか。今後も、定期的に各課所室から、教育委員会の今を伝える情報を発信してまいります。
 【第23号編集担当】管理部教育政策室 048-829-1626